

## 令和5年度第4回南区協議会次第

日時：令和5年7月26日（水）午後1時30分から  
会場：南区役所 3階 大会議室

### 1 開会

### 2 議事

#### (1) 協議事項

馬込川河口部周辺地域の整備に関する要望について

【区振興課】

#### (2) 報告事項

台風2号に伴う老間町の浸水について

【区振興課】

### 3 その他

#### ・次回の開催予定

第5回：令和5年8月24日（木）

（午後1時30分から 南区役所3階大会議室にて）

第6回：令和5年9月27日（水）

（午後1時30分から 南区役所3階大会議室にて）

### 4 閉会

※協議会終了後、動画による委員研修を実施します。

《今回のテーマ》住民自治について

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	馬込川河口部周辺地域の整備に関する要望について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>南区では少子高齢化により、高齢者のみの世帯や単身世帯が増え区内の人口も減少傾向にあり、本地域においてにぎわい創出や活性化は喫緊の課題となっている。</p> <p>このような課題解決のために、馬込川水門整備に合わせ周辺地域の整備を市に要望するもの。</p>				
対象の区協議会	南区協議会				
内 容	6月23日(金)開催の第3回南区協議会にて要望があった「馬込川河口部周辺地域の整備」について要望書案を協議するもの。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	区振興課	担当者	森田	電話	425-1120

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

(案)

令和 年 月 日

浜松市長 中野祐介 様

浜松市南区協議会長 鈴木 美佐男

馬込川河口部周辺地域の整備に関する要望について（要望書）

令和2年に一条堤が竣工し、馬込川河口部では津波被害のさらなる軽減のため、水門整備工事が令和9年度完成を目指し進められています。水門完成により馬込川の津波遡上対策による大きな減災効果が見込まれるなか、南区では少子高齢化により、高齢者のみの世帯や単身世帯が増え区内の人口も減少傾向にあり、本地域においてにぎわい創出や活性化は喫緊の課題となっております。

つきましては、これらの課題を解決するために下記のとおり要望いたします。

記

- 1 馬込川河口部の水門完成に合わせ、市民に親しまれ憩いの場所となる水辺の公園整備
- 2 交流人口によるにぎわい創出のため、中田島砂丘をはじめ、風車公園、まつり会館、石人の星公園、江之島ビーチコートなどの既存の観光資源との連携
- 3 令和4年度で閉館したアンサンブル江之島（旧サンビーチ浜松）の宿泊機能等を持った新たな観光資源の創造・復活

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	台風2号に伴う老間町の浸水について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	6月2日(金)から続いた豪雨により、南区老間町では、 床上、床下浸水など多くの被害があった。 この被害を受け、6月23日(金)開催の第3回南区協議 会にて多くのご意見をいただいた。				
対象の区協議会	南区協議会				
内 容	第3回南区協議会にてご意見のあった老間町の浸水被害 等について報告するもの。				
備 考					
担当課	南区区振興課	担当者	鈴木	電話	425-1120

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

## 6月29日実施 老間町浸水被害 庁内会議 報告

1 日 時 6月29日(木) 13時30分～15時40分

2 参加部局 南土木整備事務所、河川課、農地整備課、  
南区区民生活課、南区区振興課

### 3 各課の主な意見

#### 【南区区民生活課】【南区区振興課】

《地域住民からの聞き取り内容について報告》

- ・ 水害の要因としては2点。
- ・ 1点目は、①金折町・樋門への集中流入による流出。大塚町から老間町にかけて堤の高さは1～2メートル程度低くなっている。そのため、老間町以北で降った雨が水路を辿って①金折町・樋門に流入してきた。
- ・ 2点目は、農業用水パイプから雨水等が老間町へ流入したのではないか。

#### 【河川課】

- ・ 天竜区龍山では6月の観測史上最大の雨量を計測した。長野県でも同様に、観測史上最大の降水量が何か所かで計測された。このような結果、天竜川の中ノ町観測所で水位：3.31m、掛塚観測所で水位：4.25mを観測した。掛塚観測所の水位は台風15号の時よりも1.7m高かった。
- ・ 浜松市の降水量は台風15号以下であるが、天竜川流域（長野県含む）で見ると台風15号以上だった。その結果、天竜川の水位が非常に高くなり、それに伴い安間川の水位も上昇した。特に老間町付近にある安間川河口部の水位は過去最高水準まで上昇したのではないか。（観測所がないため計測はしていない。）
- ・ このような状況下で老間町の樋門と金折町の樋門を閉めた判断は正しい。閉めていなければ河川からの逆流によりさらに被害がひどくなっていたと南土木と河川課では考えている。

#### 【南土木整備事務所】

- ・ 水門の操作によって、水路の水が河川に流出できなくなってしまうため、水門の開閉は少なからず影響があったのではないか。
- ・ 現時点では、水害の原因ははっきりと分からないが、台風15号の際に①金折町・樋門と②老間町・樋管を閉めていたかどうか、閉めていたとすれば何時間程度閉めていたかが分かれば原因究明に繋がるのではないか。
- ・ 今回は、天竜川の水位も上昇したため、水門が開けられない時間が長かったのではないか。
- ・ ②老間町・樋管については、自治会からも以前から改修要望をいただいている。協議がまとまらず改善されていない。せめて照明をとという声があったのでソーラー式のライトを取り付けた。

#### 4 今後の対応

- ・今回の水害の原因調査をするために、国とも情報共有をしていく。また、コンサルを入れて浸水原因調査を実施。(河川課)
- ・河川課、南土木整備事務所、農地整備課と情報共有をしながら、自治会と連携し検討を行っていく。
- ・7/24(月)か7/28(金)に自治会を含め、現地を確認しながら意見交換会を行う。

#### 5 参考

(1) 被害状況 (6月29日現在)

浸水被害建物棟数：32棟

単位：棟

	老間町	金折町
床上	10 (非住家4棟含む) ※1	1
床下	20	1
計	30	2

※1 非住家の内、1棟は老間町公会堂

(2) り災証明書申請受付状況 (6月29日現在)

受付済棟数：17棟 (床上：9棟 床下：8棟)

単位：棟

	窓口		個別訪問		オンライン	
	老間町	金折町	老間町	金折町	老間町	金折町
床上	4	1	4	0	0	0
床下	5	1	0	0	2	0
計	9	2	4	0	2	0
合計	11		4		2	

南区老間町 被害状況

